

第3回検討委員会でいただいた意見への対応について（啓発コンテンツ関係）

いただいた意見	対応状況
<p>全般的事項について</p> <p>○ 手引きを作ることはよいが、上から目線になると押しつけがましくなるので注意が必要である。手引きはエッセンスにとどめ、参加体験型学習プログラムを重視した方がよい。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、作成する啓発コンテンツは、「家庭教育の手引き」よりも「参加体験型プログラム」を重視し、優先的に作成を進めることとしました。当初「手引き」に盛り込む予定であった家庭教育に関するコラムも「プログラム」に含め手厚くする予定です。</p>
<p>○ 県内にあるさまざまな参加体験型プログラムを集めてメニュー化し、親が自由に選択できるように提示することも考えてはどうか。</p>	<p>→ 多様な主体で使用している学習コンテンツをホームページ等で一元的に情報提供することは、今後の取組として視野にしています。（家庭教育応援戦略P27「ホームページ等での一元的なコンテンツの提供」）</p>
<p>○ 可能であれば、Web上でチェックしたらアドバイスが表示される仕組みを検討してほしい。</p>	<p>→ 今後に向けた検討課題と考えています。</p>
<p>○ コンテンツは冊子での配布はしないということであるが、例えば、妊娠届けの際に妊婦に話ができれば効果的であるので、場合によっては皆に配布することが良い場合もある。コンテンツにふれる機会を創りたい。</p>	<p>→ 啓発コンテンツは、ホームページにテーマ・ワークシートごとに電子媒体で掲載することとしており、適宜印刷し配布することができます。解説部分やコラムなどは広報紙や学校だより等でも使用可能であり、多様なかたちで活用されるようPRしていきます。</p>
<p>○ ワークシートは学習の場に来てくれない人もいるので、そういう場に来なくてもできるようなしくみ、例えば記述式ではなくチェック式にするなどの工夫をすると活用もしやすい。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）は、一人でもできるワークシートや読み物としてのコラムを多数盛り込み、学習の場に来なくても活用可能な内容とする予定です。</p>

いただいた意見	対応状況
<p>コンテンツに盛り込む内容、テーマについて</p> <p>○ コンテンツには「子どもの良いところ探し」というテーマもあれば良い。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）に、「子どものよいところを見つけよう」というテーマを盛り込む予定です。</p>
<p>○ 子どもに習慣づくりやルールづくりの必要性を伝える際は、その理由をわかりやすく説明することが大切である。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）に、「ルールを守るためには」というテーマを盛り込み、ルールの必要性についてきちんと説明することの大切さについて記述する予定です。</p>
<p>○ 「待つ」という表現もどこかに入れてほしい。子どもの反応を待つことも大事であり、親でも教師でも1分待つことだけでも大きい。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）の「お手伝いは子どもの成長の種」などのテーマにおいて、子どもの自主性を尊重することの大切さ等について記述する予定です。</p>
<p>○ ワークシートのテーマに「父親の育児参加」があるが、父親のいない家庭にも配慮が必要ではないか。</p>	<p>→ 「男性の育児参画」は、家庭教育の充実に向けて不可欠なテーマであり、家庭教育応援戦略においても「男性の育児参画の推進」について明記しているところです。（P36）</p> <p>このため、当該テーマについては、ワークシートに盛り込んだうえで、男性のみを対象に使用するなど、活用段階で配慮するよう留意していきます。</p>
<p>○ 子育てと仕事の両立に関して、培ってほしい能力として「受援力」というものがある。つまり、必要なときに必要な人に助けを呼ぶ力のことで、テーマとして取り入れてほしい。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）に「子育てと仕事の両立」というテーマを盛り込み、「受援力」について記述する予定です。</p>

いただいた意見	対応状況
<p>○ 妊娠時には、パパママ学級などあるが、その場では、子どもの授乳や沐浴などの話ばかりだと思うので、別の視点として「親準備性」を伝えることも取り入れてほしい。第一子の出産直後は何かと大変でプログラムに参加できない親が多いので、ぜひ妊娠時の学級で取り扱ってほしい。</p>	<p>→ ご意見をふまえ、現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）に、出産前の方を対象としたテーマを掲げ、出産後に親として赤ちゃんと生活していく心構えや環境づくりについて考える内容を盛り込んでいく予定です。</p>
<p>○ 日本の伝統的な子育てのことわざや言い回しを使うと伝わりやすい面があるのではないか。</p>	<p>→ 現在作成中の啓発コンテンツ（参加体験型学習プログラム）の中に、読み物としてのコラムを盛り込む予定であり、その1テーマとして検討していきます。</p>
<p>○ 相談先や読み聞かせの場などの情報も含めて出すことができれば良い。</p>	<p>→ 相談窓口の情報については、コンテンツに盛り込む方向で検討中です。</p>
<p>○ 地域や企業向けに、連携の視点からの内容も入れると良いのではないか。</p>	<p>→ 現在作成中の啓発コンテンツは保護者を対象とするものであり、地域や企業に向けた内容を盛り込むことについては、今後の検討課題と考えています。</p>